

Elazzo

SEAT COVER



MITSUBISHI
OUTLANDER PHEV

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

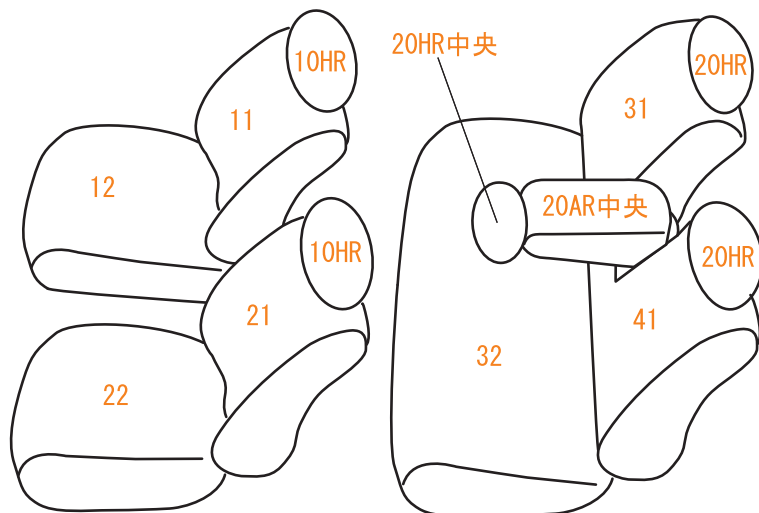
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ...> 3P~4P
 - 1 列目座面の装着方法 ...> 5P~6P
 - 1 列目背もたれの装着方法 ...> 7P~8P
 - 2 列目座面の装着方法 ...> 9P~10P
 - 2 列目背もたれの装着方法 ...> 11P~13P
 - 2 列目アームレストの装着方法 ...> 13P~14P
- 1 列目 & 2 列目（左右）ヘッドレストの装着方法 ...> 15P
- 2 列目中央ヘッドレストの装着方法 ...> 16P
- ひもの結び方 ...> 17P
- 完成図 ...> 18P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ...> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目座面の装着方法



- 1** 始めに、シート背面下部の生地を固定しているゴムを外します。ゴムは、座面裏面の金属フレームに引っ掛かっていますので、横にずらす事で取り外せます。



- 2** シートのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



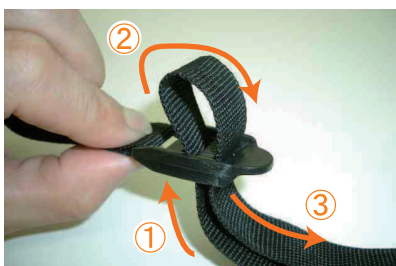
- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 4** カバー前面に付いているベルト3本を座面裏面に沿わせて、シートの前面から背面側に通します。
シート裏の配線等に出来るだけ干渉しないようにご注意ください。



- 5** 通したベルトと、3番で引き出した生地に付いているバックルを固定します。ベルトの固定方法は、6番を参照して下さい。



- 6** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 7** 外側面は、カバーとカバー側面に付いている部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込み固定します。



- 10** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席も同様に取り付けます。



- 8** 内側面は、カバーの縁に付いているプラスチックフックを、座面側面下部の縁（シートベルトの付け根付近）に引っ掛けて固定します。



- 9** 写真は8番のプラスチックフックの固定の参考図です。
8番のプラスチックフックを図のようにシートの縁に引っ掛けて固定して下さい。

Step 2

1 列目背もたれの装着方法



- 1** カバーの背面に付いているファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 4** 5 ページ 1 番で固定を外した生地をめくり上げ、カバーの中に入れ込みます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 5** 両側面のファスナーを閉じ、ファスナーの端をカバーの内側へ入れ込みます。



- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。生地の分かれ目で、配線をかわずに行ってください。



- 6** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。革を使用したカバーでは、革が伸びないため生地の端が裂けてくる事があります。少し生地が裂けても台座の縁に隠れます。それ以上広がらないように作業は慎重に行ってください。



7 カバーをシートに馴染ませます。図の様に、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を③番と同様に背面から引き出して、生地をシートに密着させていきます。



10 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。



8 引き出した生地の端に付いているマジックテープと、カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



9 カバー背面下部の生地についているゴムに付属の金属フックを取り付けます。シート底面のフレームなどに、金属フックを引っ掛けて固定します。

Step 3

2 列目座面の装着方法



- 1** シートを車体から外します。
○の箇所にあるツメで車体に固定されています。ツメの付近に手を添えて上に持ち上げてツメから座面を外します。



- 2** 手前に引きながら、上部に向けて引き抜くように取り外します。



- 3** シートを車外へ運びます。
シートのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。
※シートを社外に運ぶ際に、車体などを傷つけないように、慎重に作業を行ってください。



- 4** シートを裏返します。



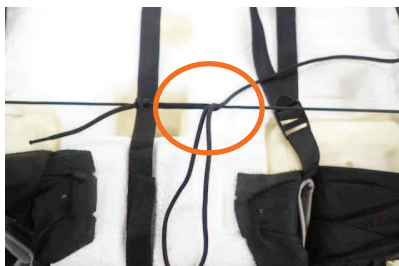
- 5** ツメをカバーの加工穴から抜き出します。



- 6** カバー前後に付いているベルトとバックルを固定します。
※ベルトの固定方法に関しては、5ページ 6番を参照して下さい。



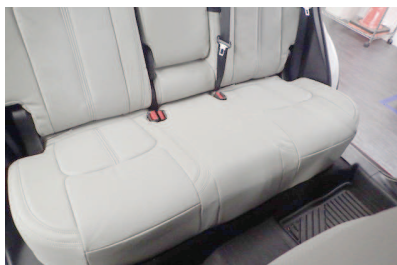
- 7** ベルトを固定する際、シートの裏面に溝がありますので、溝に沿わせるようにベルトの張り具合を調整して下さい。
 ※張りが強すぎると、車体にシートを戻す際にベルトが邪魔をしてシートが戻せなくなります。



- 8** カバーの左右から出ているヒモを固定します。
 ※詳しくは17ページのヒモの結び方を参考にして下さい。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目座面尾完成です。



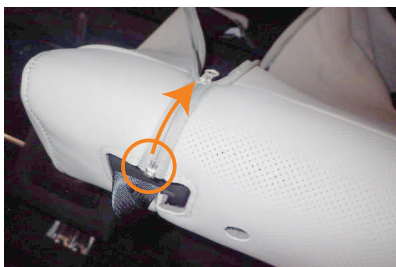
- 10** シートは2列目背もたれにカバーを装着した後、取り外した逆の手順で、元に戻します。
 シートを戻す角度を間違えると、シートが中々固定できません。シートの付け根側をチャイルドシート固定用のアンカーの上に差し込むようにして元に戻して下さい。
 ※シートベルトをシートベルト受け口に刺した状態で、シートを元に戻すとシートベルト受け口が表に取り出しやすくなります。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



- 1** 2列目助手席側背もたれを使って説明します。



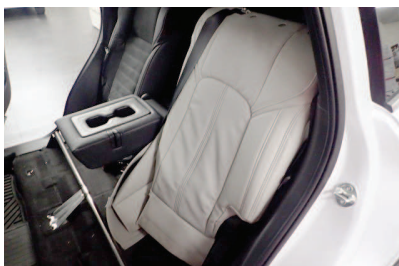
- 4** ファスナーは全て閉じずに、図の位置通りまで閉じておきます。



- 2** シートを倒して、背面肩口付近のプラスチックカバーを外します。プラスチックカバーを上部に持ち上げて外します。4カ所で固定されています。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 3** カバーの背面に付いているファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 6** 背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



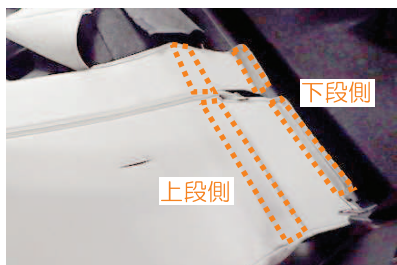
- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 10** ファスナーを閉じ、ファスナーの端をカバーの内側へ入れ込みます。



- 8** シートを倒し、背もたれ背面下部のオレンジで囲んだ部分を荷室の縁から外して、シートカバーの中に入れ込みます。



- 11** 背面下部の上段側のマジックテープと9番で引き出した生地についているマジックテープを固定します。背面下部の下段側のマジックテープは荷室の縁にあるマジックテープに固定します。



- 9** 11ページ5番と12ページ7番で入れ込んだ生地を、背もたれと荷室の隙間から引き出します。



- 12** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。

Step 5

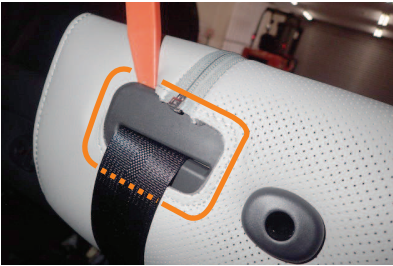
2列目アームレスト の装着方法



- 13** 肩ロレバーのプラスチックパーツとシートの間隙に、ヘラ等を使用して生地を入れ込みます。



- 1** アームレストのラインに合わせてカバーをアームレスト全体にかぶせます。



- 14** シートとシートベルトを固定しているプラスチックパーツとの隙間に、ヘラ等を使用して生地を入れ込みます。



- 2** アームレストを倒す為のレバーを、カバーの加工穴から抜き出します。



- 15** 11ページ2番で取り外したプラスチックカバーを元に戻し、カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も同様に取り付けます。



- 3** ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して、カバーの加工穴から抜き出します。



- 4** 背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整して、生地が入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



- 7** カバーの生地を、アームレストとカップホルダーの隙間に、ヘラ等を使用して入れ込みます。



- 5** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



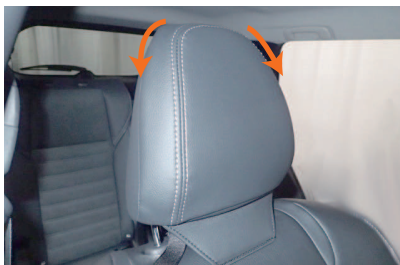
- 8** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 6** 引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部についているマジックテープを固定します。

Step 6

1列目&2列目(左右)ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを左右交互にすらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。板状のプラスチックが付いている方が前になります。



- 4** プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** ヘッドレストをシートから取り外し、カバー左右に付いているマジックテープどうしを貼り合わせて固定します。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。2列目(左右)ヘッドレストも同様に取り付けます。



- 3** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。

Step 7

2列目中央ヘッドレストの装着方法



- 1** ヘッドレストの左側にしっかりとカバーをかぶせてから、矢印の指示に合わせてヘッドレストにカバーをかぶせていきます。フック状のプラスチックが付いている方が前になります。



- 4** プラスチックフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** ヘッドレストをシートから取り外し、カバー左右に付いているマジックテープどうしを貼り合わせて固定します。

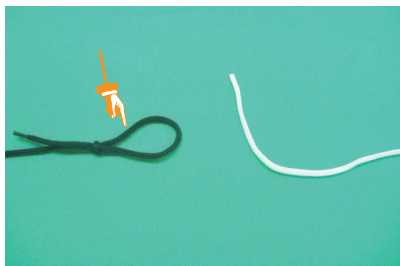


- 5** カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。

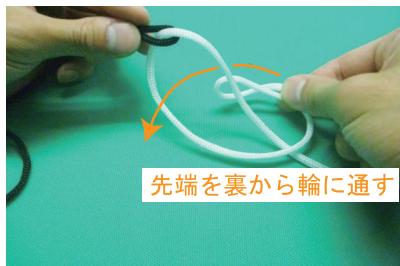


- 3** カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。

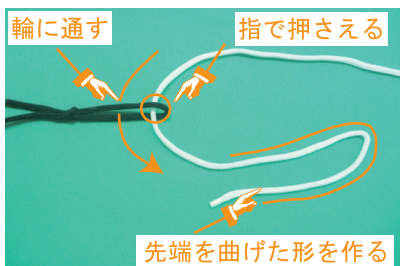
ひもの結び方



- 1** ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



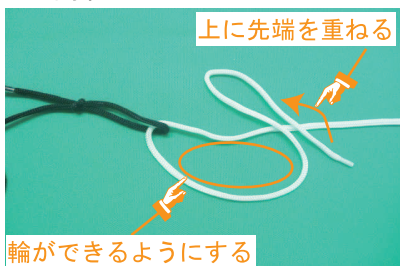
- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



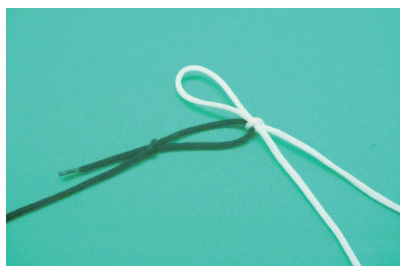
- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。
ひもが締まっている状態のまま、輪にひもが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したひもの先端を図のような形にします。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを引っ張ります。
逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしまいますのでご注意ください。



- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

完成図



1 列目



2 列目

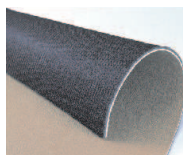


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816